

高谷池・火打山BC報告



【山城】火打山 (2461m)

【日程】2015年4月18日～19日

【メンバー】菊池 TM・会員外3名 AT (S氏CL)

【行程と天候】

17日：千葉発一信濃町 (サンデープランニング・ランプ泊：朝食付き 3450円)

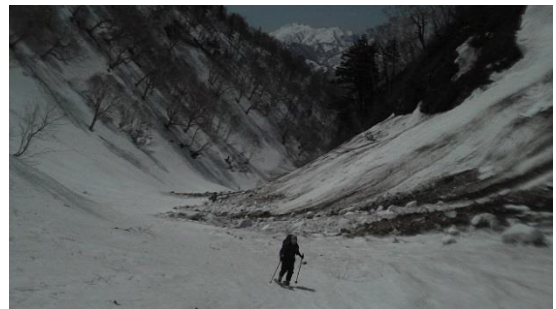
18日：晴れ強風

笹ヶ峰駐車場・約1km手前除雪終了地点駐車 (1330m) - 黒沢 - 富士見平 - 西斜面標高差150m 滑走 - 高谷池ヒュッテ 2110m (休憩) - 南西斜面 (サクラ谷方向へ) 標高差200m2本滑走 - 高谷池ヒュッテ (泊) 累計標高差登り約1200m、滑走550m

19日：晴れのち曇りから雨

ヒュッテ - 天狗の庭 - 火打山肩 (標高2320m) - 南面標高差250m 滑走 - 天狗の庭 - 南面急斜面滑走 - サクラ谷 - 惣兵衛落谷出会手前で台地に上がる - 林道 (1266m) - 笹ヶ峰駐車場 滑走標高差約1100m

・小屋開けオープンの日には宿泊、1日目は好天・やや高温のツアー日和に恵まれた。GWに数回行っているが、自炊重荷での十二曲りは極めてハードであったが、今回は黒沢を詰められたため楽であった。富士見平から高谷池ヒュッテへのトラバ



ースは効率が悪い。そこでやや硬い雪面であったが、やや急な西斜面を標高差 150m 滑走してからヒュッテにダイレクトに登り上げ効率よく楽であった。西斜面滑走は気温の低い日は堅い斜面で苦勞しそうであるが、今回は強風であったが、気温は高温気味で問題なく滑走できた。



休憩後、風が強く標高を上げても楽しめないだろうと考え、サクラ谷方向に標高差約 200m×2 滑走、極上ザラメを堪能できた。3 時を過ぎると表面はクラストし固くなってきた。累計標高差は登りで 1200m、滑走 550m で満足のいく、完全燃焼の 1 日目であった。



あるガイドツアーでは火打山頂方向に登り上げたため、強風と硬い雪面に滑走を楽しむというわけにはいかなかったようだ。

・オープン初日、宿泊客は約 50 名、我々はレトルト食品を中心に軽量化した。何と小生は食材を CL が共同で持参してくれたと早合点し、夕食と朝食の 2 食分の食材は一切持参しなかった。また食器はすべて小屋で借りることができ、酒類も一切持参せず、衰えつつある体力を案じて徹底的に軽量化を図ったため、1 日目の登りは楽であった。他のメンバーが余るほど持参した食材を分けてもらいなんとかなった。他のメンバーは飲まない方ばかりであるが、ビールは昨年同様、期限切れの 350 cc が 300 円と格安、3 本ほど飲んでしまった。

・2 日目は数日前の予想より早く天気が崩れる方向に変化した。8 時のスタート時、1 時間



毎更新されるライブカメラにしっかり収まり、晴天の下、火打山に向かってスタートした。天狗の庭を過ぎると、トラバースしながら高度を上げるいやな部分である。少しずつ緩んでいるものの、やや硬い急な登りトラバースではいつものように緊張した。シールのみでなんとかなったが、スキーアイゼンがあると楽であるのだが。(いざという時のためアイゼンを持参していたが

今回は使用しなかった。) 漸く平坦な肩に到達する頃には天気が悪化、曇りとなり気温が期待通り上がらない。これ以上高度を上げてきつくと、早めに下りに移った方が利口である



と判断し、滑走開始とした。35度ほどの急斜面、南面であるが上部は堅い、慎重にターンしながら高度を下げると徐々に緩んできており快適滑走となった。天狗の庭に少し登り上げる頃には小雪が舞ってきた。この天気展開は予想だにできなかった

た。いよいよサクラ谷ルートに向けてのエントリーである。素晴らしい急斜面・雪質も極上ザラメ、歓声を上げながら滑走した。谷地形に移る付近は縦溝に、やや滑りにくい状態となったが、谷ルートは快適であった。サクラ谷上部は滑走しているが、林道までのルートは初体験である。惣兵衛落谷出会う手前で割れ目が出てきており、台地に上がった。休憩後小雨の中、メローな林間台地を余韻に浸りながらゆっくり下った。最後は複雑な地形の中急斜面を少し下ると間もなく林道である。シールを装着して約1時間、老体に鞭を打ち後塵を拝しながら、先行するメンバーを追って頑張った。

・この時期は天候に恵まれると、黒沢が埋まっており効率よく登り上げることができ、またサクラ谷ルートを楽しめる。2日目は天気の崩れが早かったが、密度の濃い満足度200%の素晴らしいツアーであった。CLのSさんには素晴らしいルート選択など感謝です。また同行の2名の女性にも、楽しくお付き合いくださりありがとうございました。

・帰路の高速に乗ってまもなく空気圧の警告灯が点灯した。SAでタイヤを点検したが、なんともなく、VWではよくある電気系統の誤作動かと思いきや、翌日の勤務終了後、家の近くのコンビニでパンクに気が付いた。横浜に行かねばならず急遽、近くのスタンドでスタッドレスに替えてもらった。昨年の夏も千葉から信濃町への帰路、高速道路で同様のことがあり、翌朝、パンクが判明した経験がある。高速で大事に至らず胸をなでおろしたが、3度目の正直にならなければ。

